もじ市民会館だより vol. 77

寒さも和らぎ、春の気配を感じる頃となりました。
本館では「ホールでピアノを弾いてみませんか」を３月 21 日・22 日・23 日に行います。今回も多くの方々からお申し込みいただき、ほんとうにありがとうございます。クラッシックな会館でステージを独り占め！心ゆくまで演奏をお楽しみください。
また、令和７年度から市民企画公募事業「門司市民会館であなたの企画実現！」を行うことになりました。スタッフ一同、皆様方からのご応募をお待ちしております。

発行責任者/館長　永尾　敦子

3 March　2025

行事名	日程	時間	内容	入場料＆お問合せ
門司市民会館まつり「ホールでピアノを弾いてみませんか」	21金 22土 23日	10:00～17:50	＊申し込みを締め切りました	＊要事前申込 門司市民会館 093-321-2907
北九州市立門司中学校吹奏楽部 第 24 回定期演奏会	30日	14:00～16:00	＊右記参照	入場無料 北九州市立門司中学校 093-321-3685

5 May

門司みなと祭カラオケ大会	18日	9:20～19:00	カラオケ大会	￥600＊前売・当日共 門司みなと祭カラオケ大会実行委員会（吉谷） 093-381-0709

6 June

門司市民会館まつり「ホールでピアノを弾いてみませんか」	20金 21土 22日	10:00～17:50	門司市民会館のホールで自由にピアノを弾いてみませんか？ ＊申込期間 5/5～5/19	一枠 50 分 ピアノ一台￥1500 ピアノ二台￥3000 ＊要事前申込 門司市民会館 093-321-2907

※上記公演内容には変更が生じる場合がございます。最新の情報は会館 HP にてご確認下さい。

令和７年度
市民企画公募事業

門司市民会館であなたの企画実現！

市民会館 NEWS

**門司市民会館では、イベント企画を広く募集します。
選定された一団体に上限 100 万円の事業費を交付！
あなたがプロデュースしたイベントを
門司市民会館で実現してみませんか？**

交付事業費 最大 100 万円

開催日　令和７年
１０月２６日　（日）
１１月　２　日　（日）
１１月　３　日　（月祝）
※いずれか１日

募集期間　４月１日　（火）～
４月３０日　（水）

募集対象　北九州市内を拠点に活動している、またはこれから活動を始める、芸術文化活動に取り組む団体。かつ、市内に在住・在勤・在学の方が参加する団体。

＊応募方法など詳細は
会館公式ホームページをご覧下さい

市民会館 INFORMATION

発行日/2025/ 3/1
北九州市立　門司市民会館
門司区老松町３-２ ☎ 093-321-2907 開館時間 ９時～22 時

北九州市立門司中学校吹奏楽部 第 24 回定期演奏会

●日時　３月 30 日(日)
開場 13:30　開演 14:00
●料金　入場無料
●主催　門司中学校吹奏楽部、
門司中学校吹奏楽部保護者会
●プログラム
行進曲「勇気の旗を掲げて」、Centuria、マツケンサンバⅡ、遥か ほか
●お問合せ
北九州市立門司中学校　093-321-3685

みなさまに楽しんでいただける曲をたくさん演奏します！ぜひご来場ください♪

お出掛けしてみませんか？

～ヒトデくんのひと口メモ～
出光佐三さんは美術収集家でもあったんだよ！

出光美術館　門司
Idemitsu Museum of Arts, Moji

出光美術館（門司）は門司港レトロの一角に出光コレクションを展示する美術館として 2000 年に開館しました。日本の書画、中国・日本の陶磁器を中心に展示を行っています。また、出光佐三の生涯の軌跡を紹介する「出光創業資料室」も併設しています。

もじの想い出 ～その⑤～

「海賊と呼ばれた男」 出光佐三と門司港

佐三は門司商工会議所会頭を務め、門司みなと祭を開催するなど、門司港発展にも尽力しました。（中央シルクハットが出光佐三さん。）

作家・百田尚樹さんのベストセラー小説「海賊と呼ばれた男」。主人公のモデルとなった出光佐三は、現在の出光興産の前身となる出光商会を門司港で創業した人物です。
宗像出身。神戸高等商業学校（後の神戸大学）というエリート校で学び、石油時代を予見して卒業後は石油を扱う小さな店に丁稚奉公していました。そこで商才を磨き、資産家に独立資金として 6000 円、今の価格に換算すると約 8000 万円をもらい受け、当時発展途上でありながら日銀もある門司港に店を出しました。
始めの３年間は失敗続きでしたが、更なる資金提供を受けた佐三は方針転換を図ります。まず、価格が高い灯油から安い軽油に切り替えてコストカットを図り、大幅な利益を上げました。また、小型船に給油装置と計量タンクを取り付け、海上で漁船に直接給油できるようにしました。この「海上ガソリンスタンド」が評判を呼んで運搬船や漁船のほとんどが出光商会の客となり、下関から門司一帯を掌握してしまいました。
これが「海賊」と呼ばれた所以です。

甲宗八幡下にあった出光商会倉庫

出光商会は、日銀と運河を挟んだ対岸の一等地に店を構えました。鎮西橋から今の桟橋通り交差点にかけては銀行や商社が集まり、まるで外国のような街並だったことから「一丁ロンドン」と呼ばれていたそうです。

現在の鎮西橋付近から風師山を望む
（左端は日本銀行門司支店）

一丁ロンドン通り

Memories Of MOJI